THE WOMAN'S WEEKLY
第三巻第四十七號
大正六年十一月廿三日發行(毎週發行日金曜)
大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□社會に全く眼を閉ざせる婦人……小橋三四子
□御苑の觀菊會に召されて……菜氏
□瑞典の女子教育 リンダー讓
□厭ふべき青年の傾向……服部他助
□私の一日「ベッツオルド夫人」……記者
□傳書鳩を見る……佳子
□婦人界開拓者の家庭訪問「松本博士と其夫人」……記者
□讀者から……新刊紹介
□美の命數……廣田花崖
□傾聽すべき貴重なる言葉……愛城生
□赤ちゃん帽……戸板關子
□感冒と入浴……藤井かう子
□經濟料理……佐久千代子
□胃病と胡麻油……薄田斬雲
□オハナシ「自然兒」……野子
□小說「彼と彼女の心」久野恭子
□生を尊んだ楠夫人……大村嘉代子
□時事……編輯室より

定價一部四錢五厘 郵税五厘

婦人週報社

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

安井哲子著 **久堅町にて** 定價一圓・郵稅八錢

野口精子著 **歌集夕ばえ** 定價七十錢・郵稅八錢

林静太譯 **婦人の典型** 定價一圓・郵稅八錢

林静太譯 **婦人の精髓** 定價六十錢・郵稅六錢

竹田篤實著 **母の典型** 定價六十錢・郵稅六錢

海老澤亮著 **家庭と修養** 定價七十錢・郵稅八錢

高野重三著 **婦人問題早わかり** 定價五十錢・郵稅八錢

松浦政泰著 **新美人法** 定價廿五錢・郵稅四錢

松本雲舟譯

星をめあてに

（定價壹圓五十錢 送料金十二錢）

東方の星を見てベツレヘムに來り、馬槽に臥せる基督を禮拜せる三博士、火禍に遭うて櫓船の奴隷に逐られ、最後の母や妹と生別れせる猶太の青年ベンハー。アンチオケにて世界最大の商人となれる猶太人シモニデス。ベンハーに戀せる献身的なる猶太娘と新らしき女なる埃及娘。アンチオケの演技場にて華々しく敵を倒せるベンハー。八年間の古塔の幽囚に癩病となれるベンハーの母と妹の運命。癩病の母子を癒せるナザレ人の不思議の靈力と其十字架の死。ナザレ人を助けて羅馬を滅ぼさんとせるベンハーの苦心と努力。絶大の富力をカタコム建設に用ゐたる彼が偉大なる功績等を見て、讀者は壯絶快絶又奇絶の想に卷を措く能はざるべし。文學趣味と劇的變化と宗教情緒に富める作品にして、原著者は、リウ・ワーレス。

森林太郎譯 **ノラ** 定價一圓廿錢・郵稅八錢

森林太郎譯 **マクベス** 定價一圓卅錢・郵稅八錢

千葉掬香譯 **ヘダ・ガブラ** 定價四十錢・郵稅六錢

小野村・吹田共譯 **聖者** 定價一圓五十錢・郵稅十二錢

水野和一譯 **タイス** 定價一圓・郵稅八錢

松本雲舟譯 **天路歷程** 定價一圓五十錢・郵稅十二錢

松本雲舟譯 **聖戰** 定價一圓四十錢・郵稅八錢

五來素川譯 **未だ見ぬ親** 定價一圓・郵稅八錢

版元 **警醒社書店** 東京京橋尾張町 振替東京五五參番

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

社會生活に目を閉させる婦人

□電車内の席を貪る

人込みの電車の中に、脊に赤子を背負ひ、左手に四五歳の女兒の手をひき、右手に大風呂敷を提げた三十二三の婦人が入つて來ました。漸く入口の扉に身を支へて立つて居りましたが、直ぐ其の前に子供を窓に向けて立たせて二人分の席を貪つて居る年増婦人が、其の子供を膝に取つて席を空けるであらうと思ひの外、この光景を知らぬ顔に、なほも子供と共に廣々と席を占めて動かうともしません。私は見兼ねて「そのお子さんをお抱きになつたらよいでせう。そしてこの方を坐らせておあげになつたらよいでせう」と注意すると、「もう直き降ります」ととう〳〵二停留場斗り其の儘で押し通しました。

□孤獨の生活

私は自分計りの事を考へて、直ぐ目前の事柄にも動かうとしないこの頑固な婦人を見て、一種のわびしさを覺えました。そして海底の暗きに住む魚が其の眼が退化して、遂に眼を失つたやうに、久しく外に出でず、衆と共に事を營む事をせず、いつしか他人、社會を見る眼を全く失つて、只自分の生活の保護に汲々として居る今の女性を、この婦人の所作に露骨に見る心地が致しました。それ故婦人は時代の進運に刺戟せられて、漸く外に出で、會を結び、一致の運動に出でゝも、互に自我を逞ましくして、暗闘の結果、破壊の運命に立ち至り、遂に再び孤獨の生活に立籠つて終ひます。

□漸く社會を窺き始む

「日本人程個人的な人種は尠い」とは、此の頃屢々耳にする處であります。男子の間にも、社會的の精神や德義は養成せられて居らぬ處より、政界にも、事業界にも、教育界にも、内訌多く、とかく一致團結の運動の行はれ難いことを見聞するのであります。婦人はこれより遲るゝ事少くとも半世紀であります今日漸く家庭の門戸を開いて、外を窺ひ初めたものであります。遇々出た婦人は、まだ必ず社會の人を友と感じて親しみ、相扶け、相讓るより、何となき愕え心で、人を警戒する念の強いのは止むを得ない事であります。

□内外多事の世の中

然し今日一朝の新聞を手にしても知らるゝ如く、實に内外多事であります。對岸の火災視して居る歐洲大戰亂は、どう時局が轉回して、直接の影響を及ぼさぬとも限りませぬ。彼方には米國に蟠る誤解を解かなければなりませぬ。隣邦なる支那問題も、漸く迫つて參りました。近く露西亞は、革命運動で、一大危機に臨んで居ります。國内には政治、教育亦世界の大勢に連れて、革新を促がさなければならぬ問題が種々起つて參りました。更らに社會には勞働者問題、經濟問題、衣食住の改良問題等、頻々として其の解決を須たなければならぬ問題が續出して參りました。

□自己の生活を護るにも

この時に當り、自己の生活を安全に保護しやうとする者は、出でゝ衆と共に其の解決を圖らなければなりません。今日時勢は單に婦人同志の協力を必要とするのみならず、男子と共に婦

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

人が提携して、國家の問題に當らなければならぬ必要に迫つて居ります。然し婦人の程度は、それには餘り遅れ過ぎて居ります。先づ最初に婦人のわびしい自我心を去つて、婦人同士の協力丈けでも出來るやうに努力致さねばなりませぬ。

□着眼の一點を轉回せよ

婦人が自我心を去つて、社會的精神を養ふには、どうしたらよいかと問ふ人がありませう。幼兒からの敎育によつて、根底から築き上げなければ、到底其の改革を見る事は出來ないと云ふ人があるかも知れません。それは事實であります。然し一方に於て着眼の一點を改めれば、今日只今からでも、其の宿弊を改めて、立派な社會心を發揮する事が出來ます、それは即ち目を掲げて世界を見渡す事であります。日本の婦人は、餘り足下許りを見詰めて居ります。それ故見解も狭く、氣も小くなり勝ちであります。一と度世界を見渡して、地球上に在る日本を心に描き、其の國土に住む國民の立場として、新聞を讀み、社會の出來事を見聞するに及んでは、どうして同士討ちなどして居る暇がありませう。相互扶助して起つてもなほ力足らぬを覺えるではありませんか。こういふ念慮が心ある婦人の間に漲れば、一般婦人は其の雰圍氣に哺まれて、自ら同じ傾向に向つて參る事は必ずであります。

（三四子）

御苑の觀菊會に召されて

＊＊

徒歩參苑者の一人であつた私は、赤坂離宮の東御門より參入した。すると直ちに別天地に在る様に感じた。この感には御苑の奥深く進み入れば入る程に強くなり、身は宛ら繪中の人となつたやうにも思はれた。自然と人工の調和はかくの如きものかとも感じた。今年はもみぢの色松の緑と相映じて、格別美しく色榮え、珍らしき菊の數々には拜觀の人々悉く、人工もかくまで天工を左右し得るかと感歎の聲を洩らさぬはなかつた。

＊＊

此の御苑は其美麗、其壯麗、實に世界に比類なしと稱へ合ひつゝ、三々五々、此處彼處に集り、別天地の繪畫を顯出した。此處に名畫家ありしならばとは、誰れも私かに希つた所であつた。唯天も地も人も調和の美を顯はしたるこの風光の中に、一點深く〳〵淋しみを與ふる缺陥があつた。それはお召によつて參苑した人々が、殆ど皆男子であつた事である。婦人も少數は其の姿を見せて居たが、多くは外國婦人で、我が國婦人は實に數ふる程に過ぎなかつた。

何故かく婦人の參苑者は少なかりしか、其の原因は種々あるであらうが、服装の制限も其の一であらうし、女子は内を治むるに全力を盡すべきにて、外に出づべきものに非ずとの思想も亦其の因を爲すべきではなからうかと思ふた。然し其の原因如何は此處に深く問ふに及ばぬ。特に召されたる婦人、及び同伴を許されたる女子は、其の數召された男子の夫れに超ゆることであらうに、かくも參苑女子の少ないのは、誠に遺憾の極みである。向後は　兩陛下より召さるゝ光榮を擔ふ婦人は、事を構へて不參するやうの事なく、奮つて參苑せられんことを切望して止まぬのである。もし婦人の不參の原因が服裝に在らば、最も質素なる地質を選定して通常服を調へ、年々地質、色彩、模様などを變更せず、日本婦人の通常服はかくの如きものぞと、外人にも示すやうになれば、或は時の宜しきに適ふことゝなり、内外に重要なる影響を及ぼすこととゝなるであらう。敢へて上流婦人の深き考慮を促す次第で有

十一月廿日赤坂參苑の觀菊會に召されたる者の一人、退苑して其夜所感を記す。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

瑞典の女子教育

進歩は歐洲一と稱へらる

エストリフト・リンダー孃

□民主の精神より

私は今幕の陰に起つて、日本といふ未知の國の面白い生活振りの次第に目前に展開されて行くのを見守つて居る處です。お國に就ては、却つて自國に在りし日、書物によつて知つて居つた時の方が大膽に語れたかと思はれます。それ故此處には日本に就いて語る事を止め、單に自國瑞典の教育殊に女子教育に就て述べて見たいと思ひます。

瑞典の女子教育は、最近十年間に發達したもので、初め教育は僧侶の手にあつて、政府の官吏、上流の人々の專有でありました。然るに次第に民主主義の精神の普及すると同時に、社會一般男子も女子も共に其の恩惠を蒙るに至り、教育の方法も亦改善に改善を加へらるゝやうになり、國民は經濟上、學問上、精神上、道德上、一進歩を遂げました。就中教育の改善中、子供の教育は根底から改まつて參りました。今日の教育は、事物を實際に觀察せしめて、明瞭に理解させ、其の智識の應用を圖るといふ二點が教育者の着眼する重要な處となつて居ります。

大日本女子教育會に於て講演中のリンダー女史
傍らなるは通譯の勞なされるガントレット夫人

□女子教育の勃興

瑞典教育の稍組織立つたのは千八百四十二年で、此の年に一つの教區に一つの學校を設け、其處には一人宛資格ある教師を雇ふ事等の規定が設けられました。其の時から教育は長大の進歩をしました。然しこれが決して一朝一夕の事業ではなく、何處にも見る如く、進歩派と守舊派との討論が絶えずあつた事は勿論であります。瑞典は亞米利加の如く單に新らしいものを喜ぶのでなく、眞に國民の進歩に有用な教育法を採用したのであります。

□就職者の教育機關

義務教育は七歳から十四歳迄でありますが、其の上に更らに二三年の補習科を修める者が多いのです。此の外普通教育普及會とも名づくべきものがあつて、既に職業に從事して居る者が、餘暇に講義を聞いて智識を啓發する機關があります。此處には大學の教授方が講師として出られます。この制度は丁抹に習つたのでありますが、今日は

三

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

國內に四十ヶ所もあつて、商人も職人もこの方法によつて、國體はどう、國の歴史は如何、其の他社會組織、社會の一員としての義務、責任を理解し、且つ學んだ智識を直ちに實生活に應用するので、國民一般の智識、道德の觀念を高めた事は著しいのでございます。それ故歐洲の統計を見ると、今日では瑞典の敎育が第一位を占めて居ることは、恰も東洋に於ける日本と同樣であります。

□貧兒の敎育

學校の建物は何れも近世風の壯大なものであります。貧民の子弟を收容する所も同樣、堂々たる建物であるので、或る人は彼れ等の生活とかけ離れたからいふ處に入れては、却つて敎育上面白からぬ影響を及ぼしはせぬかとの議論もありましたが、不潔な陋屋に住ふ彼れ等を、一日數時間でも・淸潔な場所に居らせ規律ある生活を營ましむる事は、非常に大切であるとの說が優勢で、着々として其の設備の中で敎育を實行して居ります。此處では特に體育に重きを置き・浴場、水泳場が出來て居ります。

□體育と木工

瑞典は一般に體育が盛んで、リンといふ人は體操の方式を編み出しました。多分これは日本にも採用されて居ると思ひます。其の他現今の敎育の特徴は木工であつて、これはサロモンといふ人の創見であります。これが實際の觀察力と明瞭な智識を與へて應用の才を養ふに與つて力ある敎育法であります。其の木工所には單に瑞典人が學ぶ斗りでなく、各國の敎育家が來つて學んで居ります。

□林間學校と子供の日

兒童の體育奬勵に就て申し上げると、冬の長い瑞典が漸く夏に入つた心地好い頃に、林間敎授をします。これは重に家庭で轉地の出來ない貧兒等を、夏五六週間、ストックホルムの近海に伴ふので、昨年は九十六ヶ所に分れて、三千人を伴ひました。其の費用は寄附金、基本金の外に、子供の日から得た資金をこれに充てます。子供の日は毎年九月廿日頃から三日間、ストックホルムで晝はさま〴〵の興行や花を賣り、夜は公園で花火を揚げなどして有志者が群衆に小さい金入を回して寄附をさせたり、また道行く人に富籤を賣ります。この富籤は金が當るのではなく、小さい綴込み切符が當るので、此の中には常に觀覽を許されない工場や公共的建物の參觀券もあれば、芝居の入場券もあり、馬や其の他の品物との引換券もあります。人々は子供の日の資金を募る爲めと心得て居るので、爭つて求めます。

□文學校の敎師養成

中學程度の女子敎育は初めにも申した如く、十九世紀の末から初まつたので、其の前は重に家庭敎師によるか私塾に於て行はれました。中等敎員を養成する爲めに、日本の女子高等師範の如き機關があつて、四年間劇しい勉强をさせます。其の師範生の實習の必要上、八十の高等女學校が設けられて居ります。高等女學校を經て、大學に入る者は高女卒業後大學に入ります。この大學の卒業者も亦高女の敎師になりますが、不思議な事は大學出は一ヶ年男子の學校に敎鞭を執つた後でなければ、女學校を敎へられぬといふ規定があります。大學は目下ストックホルムには五校ありますが、何れも男女混淆で學生の一割は女子です。

四

* * * *

敎育の事は實際によらなければよく其消息を傳へる事が出來ませぬ。歐洲戰爭が終つた曉は、どうか各國の敎育者間の更らに親密な交際の行はれんことを望んで止みませぬ。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

厭ふべき靑年の傾向
誰れか緊張せざらん(三)

服部他助

□陋手段の吹聽

以上學生間に目擊する實況より判斷する時には、如何なる點から言ふも、今日の學生一般の道德は、著しく下降しつゝありと斷言せざるを得ませぬ。以前は他言しても、恥づ可き事であると學生一般が思うてゐた事も、今日では反つて誇りとして多人數の前で吹聽する事が實際に數多あります。或る學生等(男生)が人込の中で誰れ憚らず談話してゐるのを聽いて驚く事柄の一例を擧げると、學校の學年末の試驗で或る陋手段を用ひて表面上成功した一事を、恰も戰場で大功を奏じ貴い金鵄勳章でも得たかの樣に數多の學生の前で吹聽し、又た以前なれば、絶交まで爲して擯斥した、此くの如き陋劣なる背德者を、現に恰も大戰功でも遂げて凱旋した勇者であるかの樣に、拍手を以て迎へてゐました。其の他私が前述の通り日々一定の時間に一定の場所を往復する途中群集してゐる學生(男生)間で偶然私の耳にはいる談話中には、下賤と云ふ可きか、背德と云ふ可きか、破廉恥と云ふ可きか、殆んど之れを評す可き言葉無く、又た我口と我が筆とを汚さゞらん事を願ふがため、言ふ事も書く事も厭ふ程の事柄が數々あります。

□學生は國家の後繼者

此くの如き厭ふ可き學生間の話を耳にする度毎に、私は我が未來の國家に對し實に憂慮に堪へぬ思がします。何となれば今日我が社會に於て何の勢力もなく、一般に「書生」「書生」と云うて更に重きを置かれぬ學生、—實際取るに足らぬと思はれてゐる是等の學生—は、十年、廿年、卅年の後ちには、善かれ惡しかれ今人の後繼者として、我が一國の運命を托さればならぬ人々であります。而して此の點から云ふと今日の學生程尊重す可く好遇す可き者は無い筈であります。ジョン、トッドが云うた言葉に、「學生は其の身如何に賤しく、如何に破れたる衣服を纏ふも、單に其の「有望なる學生」たるの點に於て尊重す可きであります。誰れか大なる未定の運命を未來に有する一書生に面と向って「汝は無用物である」と云ふ事が出來ませうか。我國未來の運命は一に懸って今も社會に重視されぬ是等學生の現狀如何にあります。而して此くも大切なる學生が、現今目擊する如き悲觀す可き狀態に陷るに至った事に對しては、必ず相當の深い原因が何處かにあるに相違なく、且つ其に咎む可きものは學生自身にあらずして、彼等を此處に至らしめたものが他に必ずあるに相違ないと云ふ感を抱かざるを得ません。『學生は實に鏡であって』之れに現はるゝ都ての現象は、唯々影象にして、其の實體は他にあるに相違ありません。

□鏡に寫る實體は何

實に今日は學生を咎むる事を止め、先づ本源に溯って充分なる考究を遂げねばならぬと思ひます。此く考ふるに當っては無數の疑問が私の心の底に湧いて來ます。事實上現今の學生間には一般に學校當局が授けんと欲する道德上の本義を受け入れざる趨勢が顯然として表はれて居り、踏ましめんと欲する路を踏まず、尊敬せしめんとするものを尊敬せず、貴重せしめんとするものを貴重せざる一般の憂ふ可き傾向が學生間に存する以上是等學生の指導を委ねられてゐる者は、謹愼以て深く顧る時であると切に感じます。果して前述の如く學生は鏡であって、其の鏡面に現はるゝ諸現象の實體は他にあると云ふ事が眞理なれば其の實體こそは彼等を指導す可き大任を受けてゐる教育者我等自身であると云はねばなりません。

□輸入の制度に基く教育

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

此くの如く今日學生間に現存する徳義の一般のレベルが現に甚だしく下降した事を、憂愁の目を以て視る私の心の裏には、無數の疑問が涯しなく起つて來ます。第一に私の心には今日まで行はれて來た我が國の教育界の趨勢が最初其の根本に於て外國より輸入し來つた生命なき制度が基礎となつてゐる結果として、生命なき組織、規定等乃ち教育と云ふ事の「形ち」に餘りに依頼し過ぎるの傾向がある事を疑はざるを得ません。又た、今日は『教育は人を造るにあり』

六

と云ふ根本義を忘れ、餘りに枝葉を重んずるの結果、終に根も幹も枝も葉も失ふ傾きがありはせぬ乎と云ふ疑が起ります。スパーディンクは『眞理に二種ある事なし。甲の眞理は男子に適し、乙の眞理は女子に適すると云ふ如き差別が科學、哲學、宗教、美學等に存すると思うてゐる教育家は誤つてゐる。人の心靈、人の智力、人の良心、人の心に男女の區別の存する事はない。教育にも宗教にも其根本義に於て男女の區別はない。教育の大目的は完全なる男女を造るにあらずして、完全なる人間を造るにあり』と云うてゐます。女子の人格出來ざるが故に其の學ぶ處の禮法も眞の禮法とならず、作法も眞の作法とならず、音樂も眞の音樂とならず、繪畫も價値ある繪畫となりません。今日我國の女子教育の目的の如きは宜しくスパーデンクの言の如く高く且つ大ならん事を要すと確く信じます。（續く）

私の一日（七）

美しい歌聲に包まるゝ　ベッツオルド夫人

▲音樂界の明星ベッツオルド夫人を御訪れしたのは、燈ともし頃、築地の川邊にちろ〳〵と美しい火かげが燃えてゐる時だつた。扉を排すればピアノの傍に赤いヂヤケツを着た婦人とベツオルド夫人とが立つて居られた。夫人は氣の輕い親切な方である。菊模樣のついたメリンス友禪の上衣に紫地のスカートを召して居られた。「お掛けなさい」と仰有りながら夫人はピアノの前へ坐された。美しい指先が鍵の上を走つたと思ふと靜かに急に大きく小さく波の樣な音は、夢の樣にうつゝの樣に、聽く身は自ら我を忘れるのであつた。夫人の金髮の微かな搖れが止つた時妙なる音も影をひそめた。「シヨツメン美しいですね」夫人は斯う云つて椅子を立たれた。廿三日第一高等女學校々友會の開かゝる音樂會の準備に御多忙なのであらう。共に稽古をすべく今宵來らるゝ大山珠子、鈴木信子兩女史の來訪を待つ樣子であつた。

ベッツオルド夫人

▲扉を開けて飛び入つて來られたのは、十二三の活潑な坊ちやんである。「子供です」かう云つた夫人の手は、坊ちやんの肩の上に置かれた。坊ちやんは日本語が巧みであつた。傍の戸棚を開けて母樣は愛兒の手になる澤山の繪を見せて下つた。何れも短冊や色紙へ書かれた日本畫である。花も景色も、坊ちやんの畫はほんとに上手だつた。夫人はむつちりと丈高い體を長椅子に寄せて、瞳を花電燈の上にと注がれた。

▲八年間我音樂學校に親切な先生、熱心な先生として慕はるゝ夫人の美徳は皆人も知る。『教へるのは別にさう骨の折れる事はございません。けれども生徒が言葉が解りませんと、折角歌つても感興が湧かなかつたりしてつまりません。音樂は天才のものですから、同じ時に同じものを習ひ始めた人でも、天才の人はちよつとしたエキスプレッションによつて、何時しか巧妙になつてゆくのです』夫人は熱心にかう云はれた。『ほんとにこんな親切な先生は日本にもたんとありません、私共がむづかしくて、もうとても駄目だと思つて、暫く伺はないで居りますと、反對に先生の方からお手紙を下つて親切に熱心に幾度でも教へて下さいます。先生は人に教へる事を樂しみにしておいでです』少し遲れて入り來つた大山鈴木の二女史はかう云つて、夫人を推賞された。家の中に用をしながら、夫人の美しい歌聲は唇を離れない、朝に夕に、夫人は唄ふて暮す人である。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

傳書鳩を見る

所澤德川飛行大尉邸にて

＊＊

飛行機の所澤か、所澤の飛行機か、停車場を下りるともう、飛行機せんべい、飛行機餅・日く飛行機々々…何でも飛行機が頭へつけてあるのが目につく。もうこゝらの子供には飛行機が頭の上へ來ても、一向に珍らしくは無いらしい。間口のだだつ廣い家並の續く長い〳〵道や、だら〳〵坂を昇り下りして、突き當り登記所の隣の門が、かの飛行機で名高い、德川好敏大尉のお宅である。大尉は廿日迄大演習で、お留守である。其留守宅には、此夏華燭の典を擧げられたばかりの千枝子夫人が居られる。

＊＊

私はさう思ひながらお玄關のベルを押した。『ハイ』と應へて中からは、愛嬌の好い小間使が出て來た。『マアあひにく奥樣は二三日續けて東京へお出ましでございます。今日夕暮れの汽車で無ければお歸りが御ざいません。それにお迎ひのため御隱居樣迄お出掛です。』若い取次はさも氣の毒さうにかういふた。兼ねて傳書鳩を飼つて居られると聽いてる私は、せめてそれなりと拜見せんものと申入れた。庭下駄を引かけた小間使に伴はれて、私は裏庭へと廻つた。主無き家はひつそりとして、番人らしい顔をした二疋の洋犬は、逞ましい毛並を半ば巢の中から現はして、不意の進入者を無言で見まもつてゐた。

＊＊

一番奥の便所の裏手に、一間四方位の金網の中に、鳩はくくと鳴いてた。足音に驚いてか圓い木の穴の中へ、二三羽は逃げかくれてしまふ。凡て八羽の中二三羽を除いては、美しい斑である。頭は眞白く帽子を戴いた樣に首の毛が立つて居た。投げてやる餌を鳩は見向きもしないで、羽ばたきのみをしてた。『嬉しんでございますよ』案内者は尙もかう云つて、粉米を握つては投げ入れた。每朝替へてやるといふ盥の水は、もう埃は羽毛で濁つて汚れてゐた。鳩は其中へ眞白い首を突込んでは、旨さうに水を飲んだ。私は傳書鳩の特徴を樣々と問ふてみた。けれども主ならぬ人には一向に答へては貰へなかつた。も一つ人の背よりも高く細長い金網がある中には三つばかり小鳥の巢があるが、小鳥の影さへ見出せない。いつの間にか鳥は逃げてしまつたのだといふ。などりの巢は淋しくしよんぼりと裏庭に立つてゐた。

＊＊

『殿樣なお忙しいお體で、御在宅も日曜のみです。奥樣はそれはそれはよい方で、此頃ではお掃除からお臺處迄、お手づから遊ばします。御隱居樣と申すのは、殿樣の實のお母樣ではなく、御老女樣なのです。此頃一人下の女中が下りましてから、一向に掃除も屆きませんで……』愛嬌の好い小間使は斯う語りながら、一緒に門を拔け出でた。そこは黄色い草のなよ〳〵とそよぐ原であつた。所澤第一の大格納庫は眞白く高く聳えてる。時々けたゝましい機械の叫びがおびえた樣に空をつんざく。武藏野の平野は限りもなく、夕空の下に廣がつて、黄に赤に秋を染めなして居た。（佳子）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

松本博士とその夫人

婦人學界の恩人として、松本亦太郎博士を忘るゝ事は出來ない。三年前故人となつた婦人の心理學者原口鶴子女史は、博士の指導を受けて、心理學の興味を知り、女子大學を卒へて外國に學び、遂に哲學博士の學位を得るに至つた。女高師出身の神林甫女史は、現に帝大の同教授の講座の傍聽を許されて、孜々として研鑚を積んで居られる。まだ學問の何たるを知つて日淺き女子を指導する博士は、嬰兒の生ひ立ちを待つ母の忍耐を嘗められるであらう。しかも幾年其指導に倦まざる博士の赤誠には何人も感泣せざるを得ない。

＊＊

記者は一日その謦咳に接するべく家を出た。江戸川終點から、だん〳〵坂を昇り切つた處、物靜かな邸町が整然と並んでる、黑板塀の續いた中から鑿の音や鉋の音がしてくる。御門はぴつしやり締め切つて、今はお玄關の普請さいちうである。裏口から御臺處へ立つて案内を乞へば女中さんの取次あつて、奧樣が中からいそ〳〵と立ち出で、座布團を勸めて下つた。夫人は細面の愛嬌のよいさつぱりとした方だつた。『こんな處で失禮でございますが、只今の處お通し申す部屋もないのでございます、』と仰有りなから、臺處の板の上に坐られた。記者は臺處口に腰を下ろして、騷がしい鉋の音を聞きながら、お話を承る事にした。中では子供さんの群が賑やかに遊んで居られる、大掃除をしかけたお座敷には、斜めにかたづけられた書棚など雜然と見えてる其中に緋の着物を召した博士のお姿が忙しげに立ち歩いてゐられた。

松本博士とその夫人及び末女

末男の達郎さんと春來さん

＊＊

『こういふごた〳〵な家庭の有樣も、稀には御參考でせう』、夫人は斯う云つてほゝゑまれたが、更に語をつがれ『九人でございますもの、子供の世話で日が暮れます。長男は田舍の方へ參つて居りますが、學校通ひのお辨當だけでも四つも出ます。それに宅が他所のものを食く事が嫌ひなものですから、時に據るとも一つお辨當が增える事がございます。帝大、女大、高商等へ參りますので、大抵家に居る事がございません。それに實驗の方でございますから、何かと時間もかゝりますから、……エ、私ですか……何も趣味もございません。忙しいとは云ひながら、月々の會などには出席致します。讀む方も嫌ひではございません。帝大へも近く又子供等が參る女子大學へも近い樣に、此處を撰びましたのです。暑中休みに子供を半分別莊の方へやつた留守に、ぽつ〳〵普請を始めたのですか、未だにかたがつきませんさ、ごた〳〵して居ります。今日は大掃除ではないのですか、私共だけ特別に始めた譯なのです。あの大嵐の後、

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

大工が來たり來なかつたりしましたので、普請は手間がとれたのですけれど、もうぢき出出上る筈です』はつきりとした言葉で、歯切れよく語られながら、臺處で應待された罪を幾度もお詫びになるのであつた。

＊　＊　＊

これから又手を入れやうとされてる臺處は、鍋も釜も重ねたなり板の上に引越しの時の樣に混雜してる。記者の坐してる入口へ、威勢の好い魚屋が盤臺をかつぎ込んで用をきいてる。戰場の樣な御多忙の中に長居はお邪魔と思つた記者は、直に座を立つてお別れを告げた。子供さんの友禪姿がいくつか、母樣の後ろから可愛い笑顔を見せて居られた。

＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊

讀者から

上海より

在同文書院の一生

△昨土曜日は　通常ならば、午後は實習(分析)で、五時頃迄やるのですが、丁度内藤法學博士の講演と種痘の爲め授業は午前中にて濟み、歸舍して見ると御誌並に家郷よりの音信があつたので、東京へ歸つたやうな喜びでした。昨日は德富蘇峰氏が來滬せられましたから、又明日にでも本院に於て講演せらるゝ事でありませう。此の如く日本の名士が多く渡支せられ、我れ等書院學生に講演せらるゝは、實によい刺戟であります。それはともかく、かく

△支那が注目

さるゝ事は、我れ等本書院學生の意を強うするものであります。扨御誌週報を手にいたしますと、表紙畫が一新して居るので、第一に嬉しく感ぜられました。記事中の大戰中の各國婦人も實に面白く拜見いたしました。支那婦人の日本留學生は大分政治的知識があるやうですが、未だ一般の支那人は曰く「我が中華民國の二十年來の進歩は、世界の何れの國の進歩にも勝る。何となれば北清事變には世界の各國に皇城を包圍され、城下の誓の屈辱を受けたにも拘らず、今や世界の大强國たる獨逸に宣戰を布告し、支那軍人(佛蘭西が苦力に雇ひし者にて軍人には非ず)が今や協商與國に力を借して、戰線に起つに至れり」など自惚れて、恰も支那が獨逸を攻め立てゝ居るかの如くに考へ居る者が多くて困ります。さうかと思へば、本書院の附近には支那人の死屍が其處此處にごろ／＼して居ます。物好きな學生は頭蓋骨など拾つて來て机上に並べて喜んで居ます。生蕃と云へば、昨日書院の三年生の旅行隊の一部が雲南からヒマラヤ山脈を横斷して、印度に出で、シンガポールを巡つて歸つて來ましたが、その人達を見ると、髭ぼう／＼とし、百數十日間湯にも入らなかつたといふので眞黑さは、印度人と生蕃人とを混じて二で割つたやうな人達ばかりなので、一年生は皆あつと太膽をぬかれました。昨夜は縣人會があつて、我々

△新來の者は

盛大なる歡迎を受けました。支那第一流の料理店四馬路の杏花樓にて山海の珍味を饗應されました。重なる献立を御紹介すれば、燕の巣(支那南海岸の燕の巣は、海草で出來て居るので、煮て食べると旨味い。)鳩の玉子、鱶の鰭、豚の脚、鷄の血と外一種をつけた豆腐、其の他名も知れぬ品々や多くの珍菓を腹一杯食べました。そのうち隣りの室からは妙なる胡弓の音が洩れて來て、何とも云へない好景氣の中に解散いたしました。本日は日曜とて午前は八時から九時迄バイブルクラスに出で、午後は友人と佛蘭西公園に行く積りです。その間に此の手紙を書きましたが、北向きの部屋は寒くて、手がふるえます。然し氣候は東京と大差ありません。(十一月十一日)

新刊紹介

□無駄のない暮し方（小林愛雄氏著）本書は、最近英國で出版された、ナマン氏の實用經濟と、米國から出た、フハーマー氏の家庭節約法、ヘリック氏の家庭の持ち方の三名著の精髓を骨子として著者の日頃の研究を加へたものです。物價騰貴の此の頃、一家の經濟を救ふは主婦の手腕に須つもの多く、研究の結果、意外の邊に浪費を省くことが、出來ませう。本書の如きは其の相談相手として良好のものとして、主婦の一讀を、お勧めします。文章は極めて讀み易く、面白く書かれてあります。(定價八十錢神田區駿河臺鈴木町十六佐藤出版部)

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

美の命數（上）

美の褪化し易き原因

廣田花崖

□短命なる暴君性

婦人の多數、否一般の婦人が靑春時代の若さと美しさとを熱望しつゝあることは過去に於ける如く現在に於ても拒むことは出來ない。ところが統計に見ると平均して婦人は男子に比し約二ヶ年長命するけれども、反對に、勿論個人的の例外は認めねばならぬが、然し一般に其の魅力を男子より早く失ふのが常であつて、之れは古來肉體美と及び其の美に浮身を扮すを以て有名なる希臘に於ても其の例を免れなかつた。ソクラテスは此の美を「短命なる暴君性」と呼び、又ユーリパイデスは結婚期にある青年を戒めて、「男の力は永續する、併し美の花は速に婦人の形體を去る」と云つた。近世に至る迄は修養と云ふことが何にかけても閑却されて居た如くに美の修養を閑却されて居た。婦人の多數が美の永續と、青年時代の延長を樂しむやうになつたのは、世界的にも漸く一二世紀前からの事であり、我が邦の如きに至つては、逸早く文化の恩澤に浴した都會在住の一部婦人が、漸く此の方面に目を向けて來た位の程度にある。併し前にも云ふ如く、若さと美とを永續せしめんとするは、婦人全部の內心に潛む切なる欲望である。然らば如何にせば此の欲望を達し得るかゞ、須要なる研究問題となつて來る。

□處女から直ちに祖母へ

兩極端は常に合致しない。文明が致せる大なる變化を明白に覺知するには、現今の北米少女と土着銅色人種の少女とを比較して見るのが、最も捷徑である。前者は其の少女的容姿を二十五歲迄、或は更に三十歲迄、其結婚の後迄も保留するを常とするのであるが、銅色少女に至つては全然他の反對極端面を代表する。コロネル、ドッチの書いた銅色人種の實見記を見ると銅色人少女は八歲乃至十歲頃から舞踏會や社交的會合に出席して「此の年頃からして既に結婚の熱望を感じ初める」とあり、又「其困難なる生活及び不斷の勞働は、早速彼女等の肉體に影響を及ぼして、十六歲の若さに全く其の青春妙齡時代の新鮮味を失つて仕舞ふ。實際十六歲以後に於て其の容姿から銅色婦人の年齡を大略のところでも云ひ當てるのは六づかしい。余は十八歲になる結婚した婦人を知つて居るが、其の婦人は三十五歲になる母者と選むところなき程に老けて居る。而して之れは全然異常のことではない」と。

フィンク氏は又却々面白いことを云つて居る。余は子供の時から屢々、一體黑奴の少女は十五歲になつてから後は何うなるのであらう？と我に問ひ、又人に訊いたものである。彼等は十五歲から一足跳びに三十歲になるのらしい。余は未だ嘗て十八歲乃至二十歲になる黑奴の娘を見たことが無い。尤も敎育を受け又餘り早く結婚しなかつた者の中には、さう云ふのも無いでもないが」と。

□姥櫻の形容詞

併し婦人が十分熟せぬ間に老けて仕舞ふのは、單に有色人種のみではない。一般に南國の人間は此の範疇に屬すべきものである。數年前ニユーヨーク、トリビユーンの一通信員は、ベネズエラの婦人に就ての論文で、彼女等が迅速に老けてゆく悲しむべき事實を巧みに描き出した「今年咲く美の花も次の年には得て皺の寄つた、黃色い、腰の

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

曲つた老婆に變るのである。十三歳の少女、否十一歳の少女でさへもお母さんになつてるのは珍らしくない。温帶地の者が今や發達の最中にある年頃に、彼女等は既に妻として母としての活動に生き、皮と骨ばかりの、乃至は肥滿虛弱なる老婦人となつて居るのである。併し其の爲早死すると云ふ譯ではない。彼女等は少女から一足跳びに祖母のやうな狀態に至り、其處に久しい間留つて居るやうに見える。」

　白人にしても有色人にしても東洋の人々には一般に同樣の形容を用ひて差支へあるまい。彼の有名なる旅行家アル・エフ・パートン氏は殆んど全世界の女を研究して次のやうな結論に達した。曰く、「東洋婦人の間では、老と醜とは同意義である。老美婦人を見るは、單に優越なる文明國に於てのみである」と。蓋し首肯に値する言葉であらう。之を我が邦に見るも、老いて美しいのは、特に姥櫻の形容詞を奉つて居る位のものである。

□青春美の破壞者

　然らば敎養なき人種の間に於て、婦人美の變化迅速なるは一體何故であるか？文化に浴せる婦人が其熱望する若さと美とを一層長く保留すると云ふのは之等の婦人の生命に何等かの變化が起るのであるか？此の疑問は女子に取つてと同樣、男子に取つても重要であり、且つ興味ある問題である。殊に所謂文化に浴せりと自稱しつゝある國の婦人にも、未だ此の天福を享けて居ない者が多いのだから尙以て面白い。而して此の問題にある解決を與へんとするのが本稿の目的である。

　普通氣候はある地方にだける婦人早老の主要原因である如く思はれて居るが、併しエスキモーとかパタゴニヤ人とかゞ住んで居るやうな寒冷地方に於ける少女は、未熟の中に其の青春の魅力を失ふこと、尙熱帶圈内に住んで居る少女と同樣である。只熱帶地に住んで居るもの丶利とするところは、外氣は生命を鼓舞すると云ふことで、即ち新鮮なる空氣は老と醜とに對する最良なる防腐劑であるのであるだからして氣候と云ふものは、青春美の延長に對して必ずしも重要視すべきものではない。されば吾等は早老の原因を他に求めなければならない。而して過激なる勞動と早婚及び敎育の等閑視とが早老を促進するものであることは、之れ迄に概略述べた通りである。以下三つの作用に付別々に稍詳しい說明を試みよう。

傾聽す可き

貴重なる言葉（二）

愛城生

　譬へ汝が敎ふる眞理に耳を傾くる者少くとも、更に意に介する勿れ。世人の多くをして汝に傾注せん事を望むは、之れ絕對に不可能なる事なり。牛馬の朝早く野を徘徊するは、豈に日出の美觀と眞珠の如く輝く麗はしき朝露とを賞讃する爲めならんや。彼れ等は唯々野草の若干を得ば滿足す。然れど汝の心に、大眞理潛まば、朝に夕に絕叫せよ、必ず何處にか落ちて實を結ぶの日來らん。

セ・エル・スパーヂンゲ

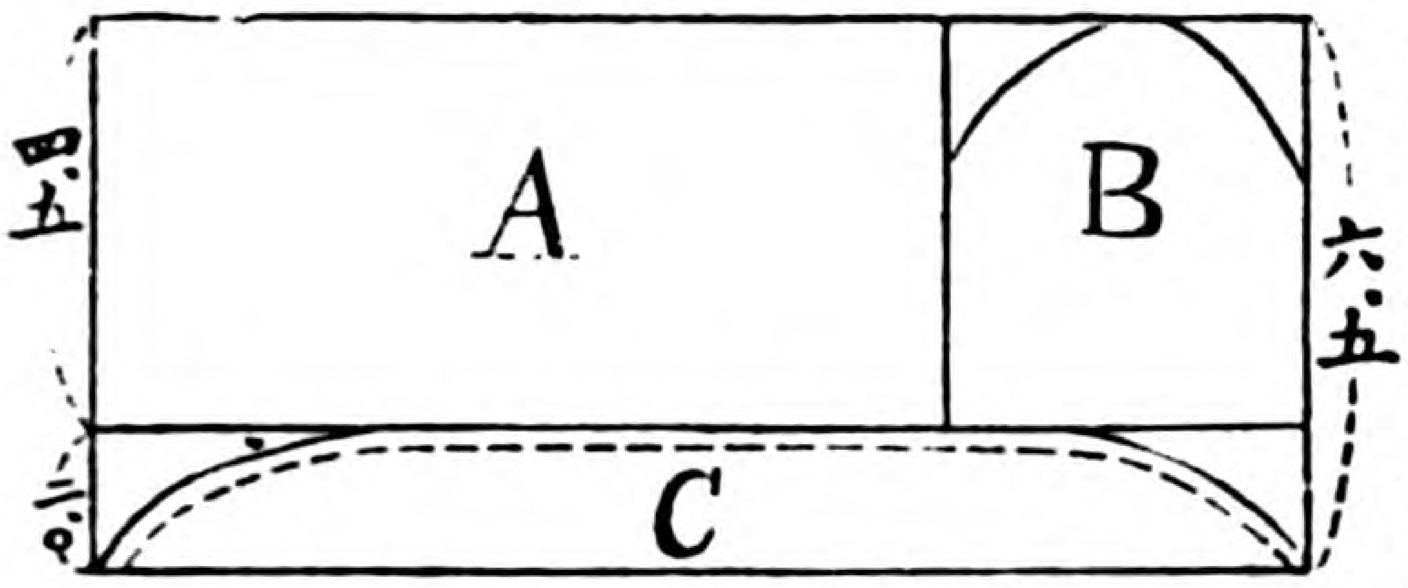
Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

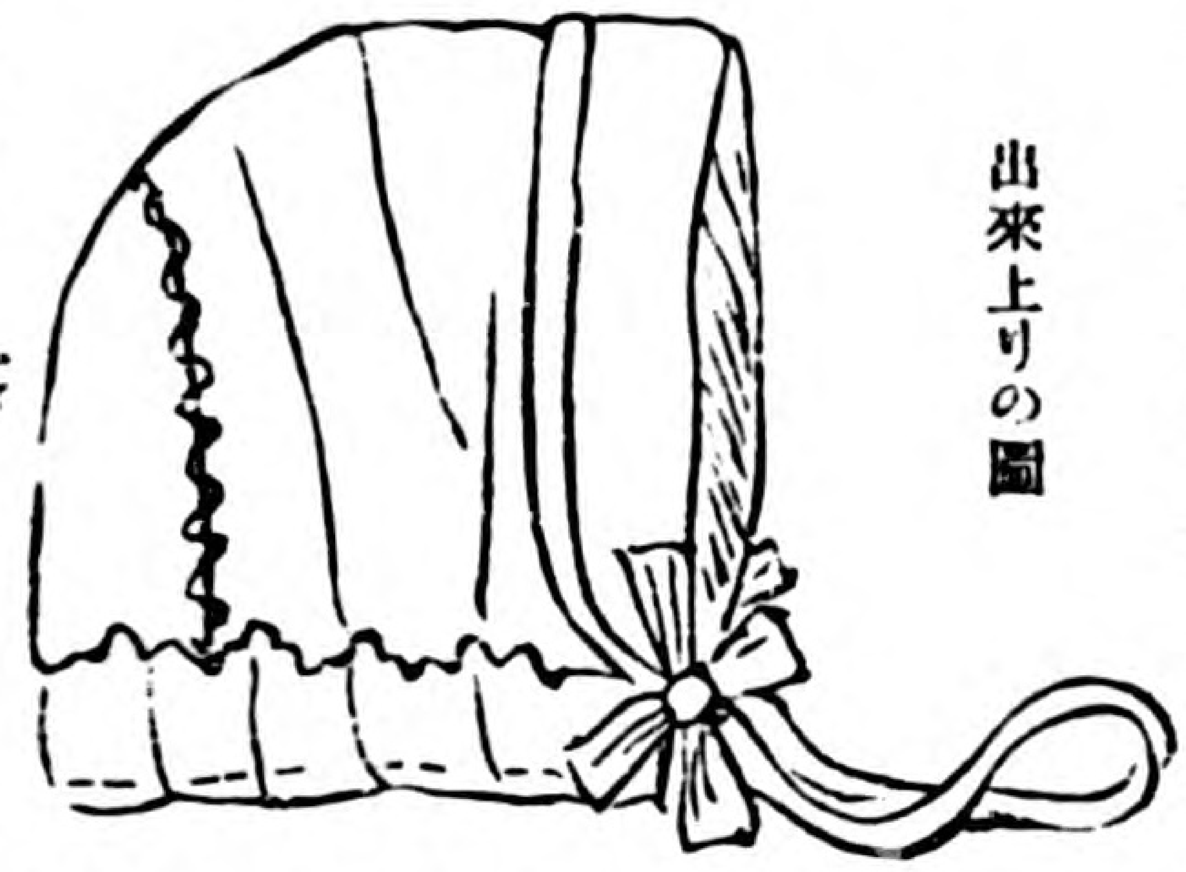
赤ちゃん帽
クリスマス贈物（二）

戸板裁縫學校長 戸板關子

▲これは最も簡單で最も見た處のよい、赤ちゃんの帽子です。平常にはメリンスでも結構ですが、贈物には天鵞絨など上等です。裏は溫かさうにフラネルが可からうと存じます。六寸五分巾で一尺四寸の丈布を裏表とも用意致します。別に飾として一寸巾位のレース八寸許りと、三分巾のリボン二尺と飾りテップ七八寸とが入用です。



▲圖の樣に裏も表も斷ち切りましなら、前飾りであるC布を裏と表とも點線の通りに縫ひ合せ、表へ返してリボンを薙刀なりの通りに細かく縫ひつけます。次にCの表がA布の裏へ續く樣に、C布をA布の間に挾んで縫ひ、後頭部になるB布を、裏は裏・表は表へと縫ひつけ、表へ返して縫目の處へづっと飾りテップをつけてしまひます。下は細かくくけて兩側面へ五分位の襞を一つ疊んで周圍にレースをつけ、殘つてゐるリボンの兩端を花結びに結んで、帽子の兩端のリボンの上へつけますれば、出來上ります。實費はメリンスならば二十錢內外です。この通りの型で、黑や茶にして老人の帽子にしてもよいものです。


出來上りの圖

南蠻漬

別項「胃病と胡麻油」參照

鰺を燒いて、胡麻油でから揚げにし、別に醬油一合、酢二勺、砂糖を大匙四つ位、酒を二勺の割りに混合して煮沸し冷却した時、壺に入れ其中へから揚げの鰺を漬けて置くのです。直ぐにも食られるし、何日經つても腐敗せず酢と油との調和で特有の美味になります。之に唐辛子を入れると一層結構です。但し必しも鰺に限らず鯖でも鮫でも鮭でも何んでも結構です。又根菜類の精進物をから揚げにして此の汁へ漬けても乳しい、下戸上戸共に適し、直ぐ間に合ふ處が調法です。普通衣を着せた天ぷらの樣に不消化なものでなく、魚の脂肪が胡麻の油と調和して腥臭味が全然拔けて了ひます。又後々と揚げ物を足して永くと汁が變質もしません、然し一週間目位にモ一度煮直して醬油を足すとすたりがありません。

お化粧問答

問　私は石鹼よりも牛乳よりも遙かに優るといふ評判のクラブ洗粉を愛用して居りますが、正式な顏の洗ひ方と、洗粉で身體を洗ふ方法との御敎示を願ます　（麻布　淺子）

答、クラブ洗粉を掌に取り、それと同じ位の量の水を加へて煉り溶き、襟頸から耳の後、頤から兩頰、額と順次に上方へ塗付け、兩手の掌で徐々と摩擦するやうに輕く擦り、指頭にポウッと微熱を覺ゆる程度になつてから、微溫湯で之を洗ひ落し、手觸りの滑かになりました處で、常に脂肪が浮いて汚れ易い性質のお顏の方ならば、クラブ化粧水か、クラブ美身セリーを襟から顏に擦り付け、自然に乾かします。之に反して、乾いた荒れ易い肌の方ならば、クラブ美身クリームを少し引いて擦り込み、セーム革で拭取りますと、お顏の生地は出來上るのでございます。又たクラブ洗粉で身體をお洗ひになるには、糠袋樣の袋をお造りになり此中へ洗粉を入れてお使ひになるのが最も御便利でございます。

問　私の學校では絕對にお化粧を許しませんが、化粧は女

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

感冒と入浴

血行をよくするがよい

女醫 藤井かう子

嚔や鼻水が出て、少し感冒氣味だと思ふ時は、先づ風呂に入り、身體をよく温めるのがよいのです。從來は感冒に風呂は禁物のやうに思はれて居りましたが、湯の後で冷えるから惡いので、冷えぬやうにさへすれば、却つて血行をよくして、癒りを早くします。扨入浴後は床に入り、足を温め、壜に湯を入れて襦袢の上から胸、殊に肋骨の間をよく撫でます。(壜は救命瓶とて、一個七十錢で特製のものを賣つて居りますが、もし差當りなければ湯を入れて壞れぬ平たい瓶を應用します)そして脊骨の兩側も凝りの出來ない樣に撫でます。脊の凝りを防ぐには頸筋をも揉まなければなりません。かうして養生すれば、熱も出ず、大抵ほんとうの感冒にならずに濟みます。感冒は大抵腸胃も弱つて居ますから、腸胃を前の壜で温め、臍を中心に、のの字形に撫でゝ、よく內部の働らきをつければ、猶更ら結構です。

感冒をひいて、咳が出る程になれば、もはや脊骨の兩側には素人が見ても分る程の凝りが出來て居りますから、先づ前申した方法で、この凝りを解くことを怠つてはなりません。胸や腸胃を摩でる事も勿論です。

藥としては別に大したものを用ひないでも、レモナーデ位でよろしいでせう。製法は稀鹽酸一、炭舍利別十乃至十五に水百の割合を混ぜ合はしたものです。

經濟料理

佐久千代子

□黄味入金魚麩 金魚麩の眞中に穴をあけ、玉子の黄味を注ぎ込み、淸汁の中に入れてさつと煮立たせますと、茶人向きのしやれた吸物が出來ます。

□薩摩芋の酢煮 薩摩芋をあられに切り、酢を水に溶き、白砂糖を入れたもので、初めから煮ると、壞れずに上品な味があります。

□八頭のそぼろ和へ 豚の引肉を普通に煮て味をつけ、八つ頭を大きく切つて味をつけ、暖かい中に豚のそぼろをかけて出します。

□野菜を美味しく煮る法 鳥の骨を求めてスープを作り(此のスープは冬は二日位大丈夫です)この中で蓮、大根、人參、午蒡、蒟蒻、馬鈴薯の類を別々に煮ても、或は二三品一緒に煮てもよろしい。よく煮えた處で、醬油と少しの砂糖で味を付けると結構です。蓮抔殘りましたら、味の付いた儘、てんぷらにすれば結構です。

□大和芋の佃揚げ 大和芋をおろし金でおろし、饂飩粉を少量と、鹽氣の付く程度に鹽を入れ、胡麻油にて揚げ生姜醬油で食べると、上品なよいものです。

□するめの燒き方 兩面をたわしの樣なものでよく洗ひ、乾かし、お醬油を塗つて、餅網の上で燒きますと、おいしくいたゞけます。

の嗜みと申す言葉と矛盾して居るやうですが御意見を伺ひたいのです

（上野 小夜子）

答 近來化粧と云ふ事に就て各學校でも非常に硏究して居られるやうに聞きましたが、兎に角學校としての意見は、勉强中化粧に浮身を窶すと云ふ事は勉學に支障を來す恐れがあると云ふ意味から止められたので、婦人の嗜みとしてのお化粧を絕對に惡いと謂はれる譯ではあるまいと思ひます。けれども此のお化粧と云ふ意味は必ずしも紅や白粉でコテ〳〵と厚化粧をする事ではありませんので、先づ素顏の美を增すクラブ洗粉で朝晩お顏をお洗ひになり、地肌を整へて置いて、其上へ一番よくきくアレ止め兼用の美身顏クラブ美身クリーム（又はクラブ美身ゼリー）をお塗りになつたばかりでも、素顏の美は段々增して參ります。御勉學中は此の位な程度の御化粧なさつて何日の準備をしてお置きになりますれば、何時どんなお化粧をなさるにも少しもお困りになる事はございません。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

胃病と胡麻油

人體には油斷は大敵

斬雲

□植物性の油が宜い

私は胃を惡くしてから、油濃い物が惡いと言はれて、出來る丈け油類は食はない方針で居ました。處が此夏の經驗で、油が何にも私の胃に障るべきものでない事を知り、食物の世界が大いに廣くなつた氣です。石塚流食物養生法では、能く油氣と鹽氣と言ふそうですが、其の油氣も植物性の油、即ち胡麻の油が好いといふのです。私の油の經驗も矢張り胡麻の油に限ります。魚の脂肪や鳥類の脂肪はゲブ／＼が來て、甚だ氣持が惡いやうです。

□今夏の新經驗

抑も今夏の油食用の經驗といふのは、一友人から鯵を丸燒きにし、之を胡麻の油で空揚げにし、夫れを醤油に漬けて置いて隨時取出して食ふ事を敎はつたのです。これは南蠻漬けといふさうです。實は空揚げと聞いて驚きました。油が魚肉の全部へ遮る物なく滲込むだらうし、猛烈に不消化なものだらうと思つたのです。併し味は大變に美い。メリケン粉の衣を着せた天ぷらよりずつとうまいので、遂い七ッ八ッも食つて了ひました。さア大變、吐きやしまいかと案じたのが、何んともありません。普通糊の衣を着せた天ぷらの様に、ゲブ／＼する事もなく消化も甚だ順調なのです。夫れから毎日の様に此の空揚げを賞味し、今日迄他の種々の魚肉や獸肉・果ては野菜類迄も空揚げにして食ふて居ますが、一向惡い結果が來ません。

□胃病に天ぷらの問題

嘗て知人の醫師が、天ぷらの御馳走するから飯を食ふて行けと言ふから『冗談は可して呉れ、私の様な胃病者に油は禁物だ』と言ひますと、其の男は『否や然うでない、醫書にちやんと書いてある』と言つて、胃弱の者に天ぷらが決して惡くないといふ文句を原書から讀んで聞かせた事があります。併し私は少しも夫を信じなかつたのです。之は、日本流に糊の衣を着せる天ぷらの事でなく、油煮する料理といふ事なのかも知れません。

□油斷大敵

私は支那人が毎日油煎りした物を食ふと聞いて、其胃が如何に強健なるかを驚き、且つ疑つたのですが、此頃胡麻油の空揚げを毎日食用して何ともないのから思ひ合せると、日本式の天ぷら即ち糊の衣が惡いので油其物が消化が惡いのでない樣です。私は從來自分の大敵と思ふて居た胡麻油が、親友になつた爲めに、食物の領土が大いに擴張した氣持です。此處で私に解らない問題は『メリケン粉や、米の糊で衣を被せた天ぷらが、何故、不消化か』といふ事です。普通の天ぷらも、モ一度金網にかけてぼり／＼になる迄焦がして食ふと、後で油臭く、ゲブ／＼する事が少ない様です。で、考へると、生々しい半揚げの糊が惡いのだらうと思ひます。油斷大敵といふ位で、油が體內に欠乏し易いから、我々は出來る丈け消化の好い方法で、多く油を食ふ事を考へなければなりません。何にせよ、油ぎつて居るといふ事は、豊滿な象徴で、甚だ結構なのです。天ぷらが惡いと思ふた爲めに、永年油をも食はないで居た事は私には甚だ愚かな事であつた樣です。別項に南蠻漬を御紹介します。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

自然兒（廿六）

美しい世界（上）

琴子

デビッドが病氣になつたのは秋の初めでした。今はもう雪が時々チラチラふる十二月の初めとなりました。クリスマスまでも寢て居たらどうしやうと心配して居ましたが、いゝあんばいに、すつかり起きられるやうになりました。

待ちかまへて居たデビッドは何よりさきにヴアイオリンを取りました。そして毎日毎日のやうに新しい歌を作つては彈いて居ました。

デビッドには苦しい時が隨分長くつゞきましたが、そんな事よりもみんなの親切な事が忘れられないで

『どうして僕に皆がこんなによくしてくれるんだらう。』と言つて居ました。

ですから、デビッドの歌もうれしさうな、心持のよいものばかりでした。

丁度或る土曜日でした。デビッドが夢中になつて彈いて居た時に、下の座敷ではハアレーが、手紙を一本受取りました。それは、ハアレーのたつた一人息子のジョンから來たのでした。

『おい、ジョンが手紙をよこしたよ。』

『エ？ジョンですつて。どうしたでせう。早く開けて見て下さい。』お神さんはもう涙を一ぱいためて居ました。（ジョンはまだ子供の時に家を飛び出したきりでした）

『何を言つてよこしたかなあ。』

ハアレーは平氣な聲でかう言つて居ましたが、たしかに其手はふるえて居ました。

『愛するお父さん　私は前に二度まで御手紙差し上げましたが、一度も御返事が頂けませんでした。けれども今はお父さんにもお母さんにも御目にかゝりたくてたまりません。もう一度御詫びの手紙を出してゆるして頂きたいと思ひます。私は今でも書をかいて居ます、けれども今は妻もあります、可愛らしいジョンと言ふ子もあります。是非みんなをお父さん方に會せて、たのしい家が作りたうございます。こん度のクリスマスに歸る事をおゆるし下さいませんか。

御返事をまつて居ます。』

手紙にはかう言ふ事が書てありました。ハアレーは

『どうしたもんかなあ。』とわざと平氣なやうな顏をして居ました。お神さんは

『いゝと言つてやつて下さい。どうぞ、どうぞ。』とたのんで居ました。丁度其時に、何にも知らないデビッドは、二階からいそいで下りて來ました。

『おぢさん！おばさん！一寸きいて下さい。僕こんないゝ歌が出來たの。僕父さんにお土産にこの歌をするんだ。やつぱりおぢさん、父さんの言つたやうに美しい世界ですね。』

と言ひながら彈だしました。

ぢつと聞いて居る二人には、小さかつた、可愛いゝジョンの姿が目に浮かんできました。ハアレーはたまらなくなつたのか、机の前へ行つて、返事を書き出しました。

ジョンや、ジョンの奥さんや、子供が、なつかしいお父さんやお母さんの家へ歸つて來たのはクリスマスの前の晩でした。

□懸賞文募集　赤坂新町三ノ四六婦人矯風會では、「男女の貞操」「公娼全廢」の題で、男女學生の懸賞文を募つて居ります。一等金牌一名二等銀牌一名三等五圓圖書切符三名です。締切は十二月卅一日迄です。委しくは同所に就てお尋ね下さい

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

彼と彼女の心（四）

久野恭子

藍子は彼女の机の置いてある室でおゑみに肩を揉ませて居た。だん〳〵凝りがほぐれていくので心持好さゝうに眼を閉つて居る藍子の背後に、彼女の小さい仕女のおゑみは愼しく口を結んで手を動かして居た。

藍子は不圖二タ月餘りも前の或る晩の事を思ひ起した。其時は未だ單衣を着て居る頃であつた。彼女は矢張斯うして此室に同じメリンスの大きい座布團に坐つて、（藍子は觸感がおつとりして居ると云のでメリンスの座布團を好んだ。而して夏でも自分の室には麻の座布團を使はなかつた。）おゑみに肩を揉ませて居たのであつた。涼しい夏の夜風が吹いて來て藍子の生際の髪の毛を動かした。彼女は眼を開いて暗い庭を眺めやつた。而して庭の一隅に可成たくさんの待宵草が咲いて居る事を思つた。彼女は急に待宵草が見たくなつた。

「アヽ、有難う。もうたくさん。大分長い事して貰つたのね好い氣持になりました。」

藍子は押入から肌着を出しておゑみに渡した。

「私が明朝自分で洗ふから、湯殿へ漬けておいて頂戴。」

「ハイ。」と言つて受取つたおゑみは、こんな時「私が洗ひましても宜しければ」なぞと決して言はない。彼女はそれが如何してといふ事は解らない乍らも、藍子の氣象や好みの輪郭丈は朧氣乍らも知つて居て、そんなに藍子の心持を妨げなかた。（それは藍子が成る丈さうするやうに仕込んだからでもある。）

藍子が椽側から庭先へ下りた時、藍子の晝間着て居た着衣を疊み掛けてゐたおゑみは顏を擧げて「奥樣何方へいらつしやいます」と言つた。

「庭を歩るいて來るのよ、何故？何か用かい。」

藍子に斯う言はれて、おゑみは。

「いゝえ、さうでは御座いません。」と笑つた。藍子も笑ひ乍ら、

「何處へも往つて了ひはしないよ。」と言つたが、又振向いて机の上の婦人雜誌を見てもいゝから、老婢やお久（女中の名）にも讀んで聞かせるやうにと言つた。

麻生の家の庭は可成廣かつたけれども麻生の家の人達は皆取り繕はない庭を好きなので、奥の大きい木の植込みや、ほんの

十六

ぼつちりにしてある芝生を除くと、雜草はないが、萩や何かで生ひ茂つて居て、草むらのやうな感じのする所さへあつた。藍子は其中を靜に歩き廻つた。冷めたい夜風と鳴いて居る蟲の聲が彼女の心を涼しくさせた。一番奥の片隅に來ると、待宵草が暗の中にほの白く浮上つて居た藍子は花の一莖に手を掛けて、花の上に彼女の顏を推着けた。そしてほんのりと淡い香りを吸つた時、彼女は此花になんともいへない愛を覺えた。藍子は待宵草の傍に立ち乍ら、其處から家の方を見た。彼女は二階の開け放した室の中に、此方を向いて椅子に腰掛けて居る裕次を見出した。而して何となしハツトしたやうに驚いた。それは彼の顏の感じと、それの見え具合（距離）であつた。藍子の立つて居る所と裕次の今居る所とは、如何しても其間に十間以上の距りがあつた。だのにそれは異常な鮮さをもつて、はつきりと、見

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

えるといふよりも感じられるといふやうに現れて居た。藍子はこんなに近く生々と見える筈がないと思ひ乍ら、夫の顔を凝つと見守つた、何もしないで椅子に腰掛けて居る彼は、或尋常ならぬ境に浸り込んで居るらしく見えた。何處ともなく前の方を彼は見て居た。藍子は今裕次の顔にいつぱいになつて居る感じにあてはまる言葉を求めた。彼の顔は緊張と云ふやうな言葉の現すべきものではなかつた。それとは遙に遠かつた。權威も亦駄目であつた、それでは足りなかつた。權威よりももつとうるほひがあつた。藍子の頭に何物かゞ閃めいた時、彼女は思はず兩の手で自分の肩を抱いた。そして彼は今deep（深み）な顔をして居ると思つた。

「さう。さうです。ほんとにdeepな顔をして居ます。そしてア、そしてあれなのです。あれが。」彼女は感激に堪へないらしく、肩を抱いて居た彼女の兩の手を離して、下げた手の指と指とを組み合せた。

「彼の有つて居るあれが、彼と私の間の有所不調和を償つているのです。そして尚私の心を彼の方に向けさせるのです。」

人間は各自の生活のうちに、いろ／＼な自分達の姿を映し出す。各自のなすこと、觀ること語ることのうちに、各自の性質の色彩や、心の水準の高さやが大小となくあらはれる。けれども其人の全人格の水源ともいふべき著しいものは、或限られた特別な時にでなければ見られない事が多い。藍子は今其時に打突かつた。

「マア、あんなに靈魂のありたけをさらけ出して。」と言ひ乍ら、藍子はひた貪りに吸ひ込むやうに裕次の顔を凝視めつくした。丁度幕屋の奥に入つて、祭司ならでは見る事を許されない至聖所の前に立つたイスラエル人が、垂幕を揭げて嚴かな驚異の念に打たれ乍ら内部を覗き込んで立ち盡したかのやうに。

藍子が庭から彼女の部屋に歸つた時、おゑみが何か用事を言ひに來たが、藍子は聲を出して返辭をせずに唯頷いて用事を濟ましておゑみを歸してやつた。

生を尊んだ楠夫人

大村嘉代

源平時代から南北朝の頃迄の婦人の多くは、夫に死別するとか、父母に先立たれるとかいふ樣な悲しい事に出逢ふと、薙髪したり、自殺したりするのが、おさだまりのやうになつて居ります。新中納言の局は薙髪して髑髏尼となつて、蓮臺野にさまよひました。微妙は父の死に逢うて、戀人も何も忘れてしまつて尼になりました。一々例を擧げるのは止めますが、源平時代から南北朝にかけて、悲慘にくれた女の行末は尼と自殺──それも多く身投げでした──とに結着して居ました。

處がその多くの女の中にたゞ一人楠夫人久子は、夫正成の死に逢うても尼にもならなければ自殺もしませんでした。のみならず誰しも知る通り、父の死に殉じやうとした正行の手をおさへて死の輕々しくすべきものでない事をさとしました。そして正行が成年に達してから夫人は薙髪しました。

夫人の偉かつた點は、その時代の婦人達と違つて、生を尊んだ處にあります。そして楠公夫人が斯く偉かつたのは、當時の上﨟達の樣に京都の公卿の家に生れた人でないからです。つひ先年迄は楠公夫人は藤房の息女と云ふ事でしたが、近年の說によると、夫人は河内の豪族南江氏の娘だつたといふ事です。これは河内の豪族だつた楠氏の配として、さもあるべきことで、又夫人が獨り時流を拔いて居た原因だと思ひます。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□兩陛下還幸啓　天皇陛下には十八日午前六時彥根の大本營を御發輦、同日午後五時東京驛御着列車にて還幸、　皇后陛下には十八日京都より名古屋離宮へ行啓、十九日午後四時三十分東京驛御着還啓遊ばされました。

□觀菊御宴　廿日午後赤坂離宮に觀菊御宴を御擧行、　兩陛下行幸啓、朝野の臣二千五百人を召されました。

□東宮殿下御見學　東宮殿下には十七日橫須賀へ行啓、軍艦扶桑山城兩艦へ御成り御見學遊ばされました。

◎大演習終了　十四日より十六日まで大元帥陛下御統監の下に擧行された琵琶湖畔の大演習は無事終了いたしました。なほ終了の際下された勅語は左の通りです。

▲勅語

演習ノ經過ニ就テハ參謀總長ヲシテ講評セシメタリ朕親シク此演習ヲ統監シ其實績ニ徵シ概ネ進步ヲ認ムト雖尙向上ノ餘地多シ方今宇內ノ形勢殊ニ歐洲大戰ノ狀況ニ稽フレバ朕ガ國軍ノ精銳ニ竢ツ事切ナリ汝將卒益奮勵修養以テ其大成ヲ期セヨ

◎贈位四十四名　特別大演習關係地方に於ける勤王志士に對する贈位の御沙汰は十七日公表されました。從一位織田信長の正一位を贈られしを初め、詩人與謝野鐵幹氏の實父禮嚴師の從五位を贈られたまで四十四名に達しました。

◎支那政界の動搖　支那の段祺瑞氏を總理とする現內閣は、十六日突如として辭職を爲し、支那政界は第四革命を見ずやとまで思はれましたが、十七日留任となり表面は無事に納まりました。段內閣總辭職の理由は、段氏が南方派に對して飽くまで討伐せんとするに對し、二三督軍連の反對が猛烈となりました事と、最近日本との兵器借款をいたす事になつたのに、多數の督軍が反對の爲め段氏は全く孤立となり、日頃唯空位を持してゐる樣な馮大總統は、此機を利用して段氏を失脚せしめんと企てた爲めでありましたが、馮氏も時局の重大なるに鑑み、自ら企てた處を棄てゝ、段氏に留任を乞ひ、漸く大事を見ずして濟んだのであります。若し段氏が失脚せば、段氏のみを助けつゝあるかの如き我寺內內閣の外交は大失敗となる所でしたが、留任となりて幸ひでした。けれども支那の政界は未だ波瀾を見ずには居りますまい。

◎佛國內閣の更迭　二ヶ月前急進派に代りて出現したる彼のパンルヴェ內閣は、一疑獄事件に坐して倒れ、再び急進黨の元老七十六歲の老政事家クレマンソー氏の內閣が生れましたが、新內閣は愛國的溫和運動を消滅し、活氣ある作戰を爲して完全なる勝利を得るに努力するであらうとの期待から、同國政界に至大なる安心を與へたといひます。

◎露國の內亂　前號所報後の露國の狀態は混沌として眞相を見る事が出來ません。十四日ケレンスキー氏の露都占領。レーニン派の凋落を傳へられたか思ふと、翌日はケ氏の敗北を傳へ、又次の日にはケ氏露都を掌握すと電報される有樣で、何れを眞とし孰れを僞とするか判斷に困りますが、之れは同國の無線電信局が兩軍の手に爭奪される爲め、これを占領した方が自己に有利なる報道を傳へるからであると思はれます。然し最近の電報は漸くケレンスキー氏の不利なるを確め得る樣なものでありますが、尙此先如何に變化すべきや固より豫測を許しませぬ。

◎巴里會議委員　今般佛國巴里に開催の聯合國會議委員として珍田駐英大使、松井駐佛大使が任命されました。

◎第二航空隊の新設　陸軍では岐阜縣各務ヶ原に飛行場を設置し、格納庫の建築中でしたが、愈々十二月一日を以て同所に第二航空隊を新設し、所澤を第一航空隊と稱する事となれる由にて、現所澤航空隊第二中隊長佐藤大尉が中隊長となる筈と云ひます。

◎軍艦新高歸る　大正四年十二月佐世保港を出でしより二箇年間に凡そ五萬哩の航程を踏み米方面を警備しつゝありました軍艦新高は、十三日朝佐世保に歸港したる後同艦軍港舞鶴に廻航しました。

◎新皇子傅育官　多年皇子傅育官として奉仕したる桑野鋭氏は病氣の故を以て十六日依願免官となり、後任として大隈內閣時代總理大臣秘書官たりし前田利同伯養嗣子農學士前田利男氏が任命されました。尙同日既報の如く池邊義象、佐々木信綱兩氏は御歌所寄人を仰付られ臨時編纂部員を命ぜられました。

◎新御用掛關根博士　東京女子高等師範學校教授關根文學博士は十四日宮內省御用掛仰付られましたが有職故實の取調を仰付らるゝものゝ由です。

◎大口鯛二氏辭職　御歌所主席錄事大口鯛二氏は病氣の故を以て辭表を提出中の所、十六日依願免官となりました。但し名譽官たる御歌所寄人、臨時編纂委員の方は舊の如し。

◎日本主義の宣傳　十七日上泉海軍中將は國民の自覺を促がすべく日本主義宣傳の旅途に上り、十八日下野國大田原で最初の講演を試み、廿日は宇都宮で長廣舌を振ひました。

◎長井博士祝賀會　東大藥學科教授理學、藥學博士長井長義氏の在職廿五年祝賀會は、十八日上野精養軒で擧行され、會衆三百餘名、席上大澤博士は博士の學生時代を語り、その學德を賞讃しました。なほ友人門弟一同から贈呈の金子は、博士の意志により額面三面を調へた外は、全部大學の藥學教室、並に藥學校に寄附されました。

◎本多博士の祝賀振り　東大農科大學教授林學博士本多靜六氏は在職廿五年の祝賀會を開かずに、今夏來編纂中であつた『本多造林學各論第五編竹類編』一千部を記念として先輩學友に贈りました。

◎慰問員の出發　日本基督教青年會を代表し聯合軍慰問の爲め出張の日疋信亮、山本邦之助兩氏は十五日橫濱出帆の天洋丸にて渡米しました。兼日既報の如く渡邊系子女史も出發されました。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

◉ロダン翁の死去　十八日着の外電は世界的の大彫刻家として知られたるアウグスト、ロダンの死を報じました。翁は日本美術に驚異を有ち、日本の樣な氣分でなければ藝術は出來ぬと言つてゐた程、日本の憧憬者であつたさうです。

◉ハーデイ翁來る　六十四年前ペルリ提督と共に來朝した米國の老水兵ハーデイ翁は、十七日横濱着のメキシコ丸にて來朝し、米友協會々員外多數の歡迎を受けて即日東京驛ホテルに長の船路の疲れを休めましたが、翌十八日は米友協會の神田男爵其他と共に横須賀より自働車にて小學生徒の歡迎を受けつゝ、久里濱に到りペルリ提督紀念碑前に熱涙と共に默禱を捧げ、了るや堂々たる演説を爲し、ペルリ上陸當時より生殘れる病老小川傳六翁の枕邊に到り、熱心なる祈禱を凝しました。この詩趣に富める老水兵は多くの詩を作りなどいたして、ハーデイ翁よりも五才も年上なる山縣庄右衛門翁と昔を語り、相抱いて涙を流したりして、浦賀船渠會社で茶菓の饗應を受け、三浦郡衣笠小學校では黒船當時より最近日米親善に至る迄の感想を滔々と述べ、夕方東京ステーションホテルに歸着しましたが、其の無學なる老水兵が非常な精神家で、演説なども立派なのは同行の者をいたく驚かせました。尚ほ十九日は金子子爵邸を訪問し、廿日には特別の御思召に依り赤坂離宮なる觀菊御宴に參列いたし　兩陛下より握手を賜ひ非常な光榮に浴しました。

◉全國處女會相談會　全國處女會中央部の設立相談會は、十六日婦人教育會に開かれ會則等の協議を爲し、年内に於て發會式を擧ぐる事に決定しました。會員は地方處女會員を普通會員とし、經費は篤志家の寄附による事に決議しました。

◉淺野造船職工の暴動　神奈川縣潮田海岸の淺野造船所職工六千名は、汽船白鹿丸建造に關する賞與金の事より、十四日正午大暴動を起し、多數の負傷者を出しましたが、警官の出動に依り鎭靜した處、十五日に至りて又も暴動を演じ、警官は拔劍して之を鎭靜させ、同日午後職工の主張通り慰勞金を給與したので、漸く事なきを得ました。尚ほ十九日騷擾の主謀者四名は騷擾罪として起訴され横濱監獄に收容されました。

◉常陸丸の大捜索　郵船會社にては印度洋上にて行方不明となれる常陸丸捜索の爲め、筑前丸（二四三八噸）に武裝を施し、海軍飛行機二臺荒木大西兩中尉以下十數名の下士卒をも同乘せしめ、元八坂丸船長山脇武夫氏を總司令とし、二十四日頃神戸を出帆捜索に赴く由です。

◉米作第二回豫想高　本年の米作に付農商務省の發表しました第二回豫想收穫高（十月三十一日現況に徴し）は五千四百九十五萬千七百三十一石で、之を九月二十日の第一回豫想に比べれば四百四十二萬四千九百二十八石の減、昨年實收高に比すれば三百四十九萬千三百十六石の減收を示します。けれども平年作に較べると百九十二萬七千四百六十三石即ち三分六厘ばかりの增收を示しました。第一回より減收したのに九月三十日から一日に亘れる暴風雨と其前後の天候不順であつた爲めと見られます。

◉中學教科書の値上　紙の騰貴の爲文部省では中學校女學校の教科書出版業者に對し、明年度分のみは一割五分迄値上げを許可しました。全國の公私立中學女學師範を通じ總計二十三萬餘人が之を負擔する譯で却々大した金額になります。

◉六十萬寄附の撤回　去る八月中三共株式會社長鹽原又策氏より東北大學總長に理化學研究の爲め六十萬圓の寄附申出でありしより、大學教授間に反對意見もありましたが福原達次郎氏總長就任と共に解決を見んとする折柄、鹽原氏は最近に至り研究委員中田丸博士が東京の理化學研究所に入る事となり、最初の條件に缺くる處が出來たからといつて、寄附申出を撤回したさうです。

◉心理學會で小さんの講演　明年一月十九日東京帝國大學の心理學會で落語界の重鎭柳家小さんが「教授法に應用したる落語」といふ講演をするさうです。

◉婦人問題研究會　廿四日例會を麹町八重洲町の中央亭に開き法學博士穗積重遠氏の「民法上の婦人の地位」につき、講演ある筈

編輯室より

▲廿日の觀菊の御宴に侍つた某氏から、わざ〳〵其の所感を認めて送られました。獨り晴れの席計りでなく、とかく日本婦人は人の招待を喜ばぬ傾きがあるのは、家と共に樂しむ習慣の養はれて居ない爲めで、深く省みたい處と思はれます。▲漸く天氣が定つて、秋の色彩が空にも木々にも漲つて、心地よいけふこの頃でございます。

*　*　*

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依頼に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれは依頼者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい、面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社内（電話番町四五六六番）

人事相談所

婦人週報（毎週金曜發行）

定價表
△壹部金五錢（但し郵送料五厘を含む）
△一ヶ月（四部又は五部）金二十錢
△三ヶ月（十三部）金六拾錢
△半年（廿六部）金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

廣告料
△特等（表紙の二、四）金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付）金廿五圓
△貳等（色紙の表側）金廿貳圓
△參等（色紙の内側）金貳拾圓

注意
▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座に東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察每朝及每夕但祭日及日曜之他
院長診察 月、金、木午前及(木)午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ケ谷見附內）
電話番町 六二一番
東洋內科醫院
院長 醫學博士 **高田畊安**

電話ちがさき二番
南湖院
神奈川縣茅ケ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察 七曜日 午後入院診後應需
診察每朝但祭日及日曜及土曜之他

大黒天印 赤 白
宮崎葡萄液
宮崎葡萄液ハ「アルコール」分ヲ含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料
大小數種化粧箱
商品切手調進仕候
宮內省御用達
發賣元 甲斐產商店
東京市日本橋區通旅籠町
電話浪花八七〇、八七一

英語生徒募集
高等女學校卒業生に適當の各級あり又年長者にして英語初歩より學ばんとする者にも懇切に教授す（「ピアノ」個人教授の需めに應ず）
英語專門私立 **櫻井女塾**
本郷區彌生町三番地（電話下谷六八一五番）

耳鼻咽喉科專門
耳鼻咽喉科 大野醫院
院長 大野喜伊次
東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五
（入院隨時）

◎產婦人科◎小兒科
宅診午前 往診午後
病室、產室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 **女醫吉岡彌生**
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町二二五七
東京至誠病院

產科、婦人科、小兒科
東京府內藤新宿番衆町卅一番地
女醫 **井出茂代**
電話番町三六七七番

○診察、午前、夜間
松下皮膚科醫院
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電京 二二三一番）

家庭衛生講習會

一、目的 家庭に必要なる衛生及衛生マッサージを教授す。
一、場所 赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部內。
一、期間 自每月十六日至次月十五日月水金午時二時より四時迄。
一、講習料 金十圓也前納の事。
一、人員 十名を以て定員とす。
一、證書 講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典 講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催 婦人矯風會本部。
一、講習主任 醫師藤井孝。
右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

齒科診察

府下千駄ケ谷町五百六十三番地
齒科醫學士 大久保透

シンガー裁縫院 生徒募集

●和洋服刺繍（東京有樂町一ノ五）
●ミシン専修 ●毎月五日迄入學

弊店の特色

御召 織式 縞染

△古手物モ新規同様ニ相成候
△出來期日ハ最モ正確且ツ迅速ヲ旨ト致シ候
△御註文ノ際ハ御一報次第早速店員御伺御用命ニ應ズベク候

中澁谷六百十八番地
（玉川電車通西郷邸前）
百足屋染物店
平田孫太郎

診察

午前九時—正午
午後六時—九時
但シ日曜祭日ハ休

大學青年會醫院
本郷區追分町五十三番地
電話小石川一七七八番

醫學士 河田茂
醫學士 藤本武平次
顧問 各科醫學士數名

自宅獨習 生徒募集

和洋裁縫講習錄

共立女子職業學校教師
文部省檢定委員
諸氏及大家博士 執筆

■和服裁縫科
■小物及細工物科
■洋服裁縫科
■袋物科

■國民道德 ■教育學
■裁縫教授法 ■洗濯色染
▲檢定試驗問題解 ▲質疑應答等

■裁縫だつて學校で教へる通りに筆に現はせば獨習が出來る筈です。本會は即ち苦心研究の結果自宅に居乍ら裁縫學校卒業と同様の實力を充分に授け、初歩より高等裁縫迄教授す。■小學卒業者には何人にも分る程平易丁寧に教授す。■完結の後は各科別に綴れば、それぞれ立派な大部な書物となり、常に机上にありて教導す。■良妻賢母の心掛ある人は何人も必ず家庭に一本を備へ付け置く必要あり。

女學生は不完全な間違多き自分の筆記帳を頼りに勉強し、教科書無しに地理や歴史を習ふ様な不便がなくなる。

卒業一ケ年
月謝僅に卅五錢
三ケ月一圓・一年三圓六十錢
（美本毎號百六十頁）

內容見本附規則郵券貳錢送れ

教育社會には驚喜し一般家庭の歡迎如沸。先づ規則を見よ

東京神田今川小路
日本裁縫教育會
電話本局四六二二・振替東京三三〇七六

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社